

令和2年8月21日付けでカルタヘナ法に基づき承認した遺伝子組換えカイコ

生物名	名称及び承認取得者	第一種使用等の 主な内容	パブリック コメント回答	承認日
カイコ	青色蛍光タンパク質含有絹糸生産カイコ ( <i>HC-Sirius, Bombyx mori</i> ) (GN13、GCS13、 GN13×GCS13、GN13×MCS4、GN13×支146 号、日137号×GCS13)【国立研究開発法人農業・ 食品産業技術総合研究機構】	カイコの繭糸の 生産のための、 一般使用に係る 3齢幼虫期以降 の飼育及び繭の 生産・加工等	2020年 8月21日 ( <a href="#">回答はこちら</a> から)	2020年 8月21日
	高染色性絹糸生産カイコ(改変 <i>Fibroin H, Bombyx mori</i> ) (GCS500、GCS508、中515号×GCS500、中517号×GCS508)【国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構】			

注：表の最下欄の値は、各項目の合計件数を示すものです。

参考：承認した遺伝子組換えカイコに係る第一種使用規程承認申請書、生物多様性影響評価書の概要、学識経験者の意見等については、バイオセーフティクリアリングハウス(J-BCH)のLMO関連情報([http://www.biodic.go.jp/bch/bch\\_3.html](http://www.biodic.go.jp/bch/bch_3.html))から検索できます。

参考2： これまでに承認した遺伝子組換えカイコのリストについては、こちらからご覧下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/carta/torikumi/index.html#1>